

プレゼンテーション  
現代の作品 そのXLIII (43)



小川 類 ICE for Piano (2016初演)

Piano 大竹紀子

佐藤岳晶 永遠の子ら——光り海の岸辺より (2016初演)

作詩 坂本直充 (『光り海』より)

Soprano 盛田麻央 Piano 石塚幸子

武澤陽介 三重奏曲 (2016初演)

Flute 佐治拓見 Violin 鈴木淳一郎 Piano 竹田俊亮

寺内園生 The Wild Raven (2016初演)

Violin 印田千裕

藤田耕平 - Far Away - (1998)

Piano 井上郷子

森山智宏 Sonatina for Violin and Piano (2016初演)

Violin 松岡麻衣子 Piano 森山智宏

山口恭子 Sight (2016初演)

Bass drum 斎藤綾乃

《新進演奏家交流プロジェクト》

川上 統 ピアノトリオ組曲「甲殻」(2005~2015) より  
テッポウエビ(2007)、ウミホタル(2010)、アカガニ(2013)  
Violin 亀井庸州 Cello 細井唯 Piano 松岡杏奈  
(曲順未定)

日時 2016.6.22 (水) 19:00 開演 (18:30 開場) チケット 3,000円 (学生1,000円)

会場 杉並公会堂小ホール

日本作曲家協議会会員の方は、

主催 音楽文化協議会

当日、会員証を受付にてご提示上、

後援 一般社団法人 日本作曲家協議会

無料でご入場頂けます。

一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会

お問い合わせ presentation\_43@yahoo.co.jp

「プレゼンテーション」の第1回演奏会は、1968年、「日本現代歌曲の夕べ」として東京で開かれ、松平頼則、松葉良、石井五郎、伊藤隆太、塚谷晃弘などの作品が歌われた。彼らは、日本の伝統的語法を生かし現代的感覚をもつ音楽を作曲したいと考え、その後、ほぼ毎年、新作の発表を行った。その後、新たな同人も加わり、次世代の作曲家たちへとその伝統を受け渡しつつ、今回で43回を迎える。これほど長く続いている作曲家のグループも珍しい。「プレゼンテーション」を主催する作曲家たちは、多様な手法を試みている欧米、特に東欧の作曲家たち、そしてアジアの作曲家たちとの交流の中で、内外の多くの作品を日本へ紹介し続けてきた。

今回は、新進演奏家との現代の作品を通した交流を試みる。次世代を担う若手演奏家たちの選曲・演奏による、生物と関連付けられたユニークな作風でも注目を集める作曲家 川上統（1979 - ）の作品がプログラムに加わる。その瑞々しい感性と、プレゼンテーション同人の多様な作風との競演が期待される。

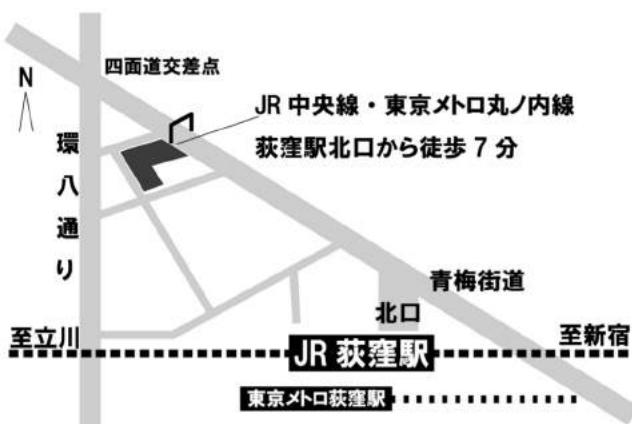
## プレゼンテーション 同人作曲家プロフィール

### 小川 類 RUI Ogawa

日本大学芸術学部大学院芸術学研究科修了。修了時に湯川制賞を受賞。CM音楽、映画音楽、現代音楽など、多分野で活動している。ブルージュ国際電子音楽祭(仏)、ロゴス・ファンデーション・オーディオ・ビジュアルコンサート(ベルギー)、ISCM世界音楽の日々2011(ザグレブ)、ACLアジア音楽祭 2013(シンガポール)、2014(横浜・東京)などで作品を発表。全音楽譜出版社より編曲楽譜集を多数出版。日本大学芸術学部音楽学科非常勤講師。日本作曲家協議会会員。

### 佐藤岳晶 SATO Takeaki

桐朋学園大学ピアノ専攻卒業後、パリ国立高等音楽院エクリュール（作曲理論）科を修了。他方、地歌筝曲を二代米川文子師（人間国宝）に師事する等、近世邦楽の研鑽も積み、伝承曲や自作品の演奏活動にも携わる。西洋音楽と対照させた近世邦楽の研究において、東京藝術大学大学院音楽文化学専攻（芸術環境創造領域）博士課程修了（学術博士）。これまでに作曲を、安良岡章夫、吉田進の各師に師事。桐朋学園大学、国立音楽大学 非常勤講師。



### 武澤陽介 TAKEZAWA Yousuke

千葉県出身。東京藝術大学音楽学部作曲科を経て同大学院を修了。アカンサス音楽賞を2度受賞。作曲を尾高惇忠、高橋裕、原田敬子、ピアノを長尾洋史の各氏に師事。平成25年度まで桐朋学園大学非常勤講師。現在、上野学園高等学校音楽科講師。

### 寺内園生TERAUCHI Sonoh

ピアノを中野洋子と伊達純に、作曲と和声を寺内昭、川井学に学ぶ。寺内は1959年千葉に生まれ、高校卒業後渡独し、マリアフンク女子に作曲法を学んだ。代表作には、既出版のピアノ曲集「めざめ・静かな風」など、ディレクトな感覚と想像力豊かな叙情的作品がある。ヴァイオリン・ソロ曲「アクティヴ」は、1999年2月にNHK・FMより放送され、弦楽四重奏曲「ナルシス」は、2010年5月にオペラ・ベルリンで演奏された。日本作曲家協議会会員。

### 藤田耕平FUJITA Kohei

1945年横浜に生まれる。東京藝術大学作曲科卒業。作曲を池内友次郎氏、諸井誠氏、ピアノを金澤希伊子氏に学ぶ。

1979年ソプラノとピアノのための「白鳥」がヴィオッティー国際作曲コンクールにて1、2位なしの3位に入賞。1985年「黙示」がサンフランシスコの現代音楽週間で演奏され、NHK・FMより放送される。1996年オンドマルトノと弦楽合奏のための「時は雨のように…」また2000年ピアノのための「Far away」がそれぞれNHK・FMより放送された。2003年ピアノのための「風の道」がプラハで2004年ピアノ連弾のための「雪女」がドヴォルジャーク没後100年を記念してプラハとネラホゼベスで演奏されている。日本作曲家協議会会員。

### 森山智宏MORIYAMA Tomohiro

1977年生まれ。桐朋学園大学音楽学部研究科作曲専攻修了。作曲を北爪道夫、飯沼信義、鈴木輝昭、ピアノ・作曲を間宮芳生の各氏に師事。第68回日本音楽コンクール作曲部門入選。第17回奏楽堂日本歌曲コンクール(一般の部) 第1位。フルーティスト間部令子氏、ピアノデュオ瀬尾久仁&加藤真一郎、東京混声合唱団、日本演奏連盟、指揮者山田和樹氏等より委嘱を受け、国内外で作品を発表。現在、桐朋学園音楽部門の専任教員として勤務する。日本作曲家協議会会員。全日本ピアノ指導者協会正会員。

### 山口恭子YAMAGUCHI Kyoko

桐朋学園大学音楽学部作曲理論学科作曲専攻卒業、同大学研究科修了。これまでに作曲を三瀬和朗、金子仁美、小鍛冶邦隆の各氏に、ピアノを林達也氏に師事。第72回、76回日本音楽コンクール作曲部門第3位入賞、岩谷賞受賞。招待作曲家として第18回武生国際音楽祭に参加、武生作曲賞入選等。作品はこれまで、広島HAPPY NEW EAR、Tokyo to New York、Nuovo Virtuoso、OTOの会等様々な機会で演奏されている。桐朋学園大学音楽学部、東京藝術大学音楽学部、非常勤講師。

### 杉並公会堂

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15

TEL:03-3220-0401

JR中央線・東京メトロ 丸ノ内線荻窪駅北口徒歩7分